

# 国際主義と 渋沢栄一

第38回

群馬学 連続  
シンポジウム

—青い目の人形が見た光と影—

2020年

1月25日(土)

13:00~16:00

参加費：無料

会場：群馬県立女子大学 講堂



玉村小学校の  
「ルース」ちゃんを展示

## 第一部 講演

『渋沢栄一の国際交流活動 —相互理解を通じた国際協調—』  
飯森 明子 [渋沢研究会 運営委員]

『日米人形交流と渋沢栄一 —日米親善にかけた夢—』  
是澤 博昭 [大妻女子大学 博物館 教授]

## 第二部 パネルディスカッション

『国際主義と渋沢栄一 —青い目の人形が見た光と影—』

パネリスト 飯森 明子 [渋沢研究会 運営委員]  
是澤 博昭 [大妻女子大学 博物館 教授]

司 会 松浦 利隆 [群馬県立女子大学 教授]

お申し込み・お問い合わせ

〒370-1193

群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1

群馬県立女子大学事務局

TEL:0270-65-8511

FAX:0270-65-9538

E-mail:gunmagaku-center21@

mail.gpwu.ac.jp

WEB:https://www.gpwu.ac.jp/

ぐんま県民カレッジ連携講座

渋沢史料館所蔵

主催 群馬県立女子大学

後援 上毛新聞社 群馬テレビ FM GUNMA 群馬歴史散歩の会 群馬県地域文化研究協議会  
(公財)渋沢栄一記念財団 渋沢研究会 玉村町 玉村町教育委員会

design : ryo takahashi

## 第38回 群馬学連続シンポジウム

# 国際主義と渋沢栄一

—青い目の人形が見た光と影—

渋沢栄一は、群馬県境に近い埼玉県深谷市の出身で、初期の明治政府で世界遺産富岡製糸場の設置や銀行制度の創設に努め、後には数百にも及ぶ民間企業の創業に尽力した事で知られる。昨年、新紙幣にその肖像の採用が、また、NHK大河ドラマの主人公にも決定されるなどしたため、世間的な関心が急速に高まっている。

通常、渋沢の功績は経済人としての面を中心に語られるが、晩年に取り組んだ青い目の人形による日米交流などの国際交流事業や社会事業も忘れてはならない。そこで、急速に国際化の進展する社会的情勢や国際関係学部を擁する本学の実情も踏まえ、この渋沢による国際事業に焦点をあて、我が国の国際化の近代史について県民・学生ともに学ぶシンポジウムを開催する。

### 講師

飯森 明子 渋沢研究会 運営委員

大阪府出身。津田塾大学学芸学部国際関係学科卒業、常盤大学大学院人間科学博士後期課程修了。博士(人間科学)。常盤大学国際学部非常勤講師を経て早稲田大学アジア太平洋研究センター特別センター員、日本国際文化学会常任理事。著書に『戦争を乗り越えた日米交流 一日米協会の役割と日米関係 1917～1960』(彩流社、2017年)、『関東大震災と日米関係』(共著、草思社、1999年)、『太平洋問題調査会とその時代』(共著、春風社、2010年)、『もう一つの日米交流史—日米協会資料で読む20世紀』(共著、中央公論新社、2012年)、『国際交流に託した渋沢栄一の望み —「民」による平和と共存の模索』(編著、ミネルヴァ書房、2019年)。専門は、日本外交史・国際交流史。

是澤 博昭 大妻女子大学 博物館 教授

愛媛県出身。東洋大学大学院文学研究科教育学専攻修士課程修了。博士(学術)。聖徳大学専任講師・大妻女子大学家政学部児童学科准教授などを経て現職。著作に『青い目の人形と近代日本—渋沢栄一とL.ギュリックの夢の行方』(世織書房、2010年)、『子供を祝う 端午の節句と雑祭』(淡交社、2015年)、『軍国少年少女の誕生とメディア—子ども達の日満親善交流』(世織書房、2018年)、共編著『子どもたちの文化史—玩具にみる日本の近代』(臨川書店、2019年) 他。専門は、児童学・児童文化論。

### 司会

松浦 利隆 群馬県立女子大学 群馬学センター 教授

群馬県出身。筑波大学卒業、同大学院修了、総合研究大学院大学後期博士課程修了。博士(文学)。県立高校教諭、県教育委員会、県歴史博物館、県企画部世界遺産推進課等を経て現職。著書に『在来技術改良の支えた近代化—富岡製糸場のパラドックスを超えて—』(岩田書院、2006年)、『近代化遺産から世界遺産へ』(上毛新聞社、2019年)。専門は、日本近代史、産業技術史。国際産業遺産保存委員会(TICCIH)日本代表。



### お申し込み方法

はがき、電話、ファックス、またはEメールにて、郵便番号、住所、氏名、電話番号を大学事務局あて、2020年1月21日(火)までにお知らせください。ファックスを使用される場合は、下記の参加申込書をお使いください。(土・日・祝日は、お電話をお受けできませんので、ご了承ください)

### お申し込み先

〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1  
群馬県立女子大学事務局教務係  
TEL.0270-65-8511 FAX.0270-65-9538  
E-mail: gunmagaku-center21@mail.gpwu.ac.jp

### FAX送信票

第38回群馬学連続シンポジウム「国際主義と渋沢栄一 —青い目の人形が見た光と影—」参加申込書

〒 ご住所	
お名前	電話番号

〒 ご住所	
お名前	電話番号